



手編みの帽子を寄付し、感謝状を受けた中川さん(前列中央)

前橋

手編みの帽子50個 特養ホームに寄付

前橋市富士見町の中川利志子さん(74)が手編みの帽子50個を、同市の特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」へ寄付

した。「喜んでくれる顔が目浮かぶよう」と、利用者が帽子を被る姿を想像し目を細める。

視力の低下から家の中で過ごす時間が増えたという中川さんは今年4月、「手元を動かそう」と帽子を編み始めた。近所の人に贈ったところ喜ばれたことで、創作意欲に火が付いたという。

贈呈式で阿部美和子施設長から感謝状を受け取り、「第2、第3弾も任せて」と意欲を見せた。冬にかけて室内でも利用者が帽子を被ることが多いとして、阿部施設長は「みんな喜ぶと思います」と感謝した。

中川さんは同市の社会福祉法人「あかぎの響」にも50個を寄付した。

(湯沢宏志)